



# A R T

All Rikkyo Tennis

## 立教大学体育会庭球部部報

発行所

立教大学体育会庭球部

〒171 豊島区西池袋3丁目

電話 (985) 2680

発行人 横山 浩

# 即二部リーグ復帰を！

## 立教テニスの伝統を守りぬけ！！



**第二号発行にあたって**  
 庭球部長 伊藤謙哉

ART第二号を皆様のお手許にお届けします。胸をはってお届けできないことをまことに遺憾に存じます。昨年再刊第一号を、一部復帰めざして総力を結集しよう、というキャッチフレーズのもとに発行し、この部報を通してOB・学生間のきずなを一層緊密にし、つよい立教への前進が期待されましたのに、二部を維持することさえできなかったことは、部長として大きな責任を感じております。何れともあれ、即二部復帰して来年度への加速をつけることを課せられた緊急の必須課題として、われわれはきびしく受けとめております。

昨年八年ぶりに勝利をおさめ、「体育会を励ます会賞」受賞の因ともなった同立戦が雨のため中止されたことは、また非常に残念なこと、OBの方々に對しまして申し訳なく思っております。このような伝統ある定期戦は、リーグ戦や明立定期戦とともに年間行事のなかで全力を投入すべき重要な目標であると存じます。定期戦の重要性につきましては、たんに一つの部だけでなく、立教体育会全体の問

題としてとらえていかなければならないと考えております。この点にかんしまして、OB諸氏のご協力をあおぎ、また意見を頂きたいと存じております。部報につきましても、積極的なご意見をお聞かせ頂ければ幸いです。

**発行にあたって**  
 庭球部OB会長 田中富弥

昨年のOB総会で会長に就任いたしました。以来お蔭様で内河理事長以下各理事の方々並びに諸先輩をはじめとする会員の皆様のご協力を得まして大過なく今日までやって参りました。特に伊藤部長、小西監督各コーチ陣の引き続いてのご努力で現役諸君の指導その他に万全を期しておりますのでご安心頂きたいと存じます。

本年は最上級生の人数も多く部の団結も堅い上、技術面の向上も期待出来ますので一丸となつて先づ二部復帰を是非実現させたいと念願する次第です。又昨秋の河西先生の米寿祝賀の際はご遠方を含めて大変多数のOBのご参加を頂きました。あらためて厚く御礼申し上げます。微力ではありますが今後とも前向きに頑張りたいと思っております。

チャペルとウィリアムの像

OB各位の親睦も心掛けていきますのでお含みの上、一層のご協力と現役へのバックアップを宜しくお願い申し上げます。終りに益々のご多幸と健勝を心から祈念いたしましてご挨拶とさせていただきます。

**第二号発行にあたり**  
 庭球部監督 小西一三

本年度の庭球部報発行にあたり三部降格という報告をしなければならぬことを監督として誠に心苦しく思っております。このような緊急の事態に臨み私以下全員が総力を結集して本年度リーグ戦において二部復帰を成すことのみならず一部昇格へのはつみをつける所存でありま

とところで私事ではありますが、本年四十五歳を迎え、壮年の仲間入りをさせていただくことになりました。つきましては私自身の本年の目標として全日本本院の部において優勝することを、本院庭球部二部リーグ復帰ということと共に約束いたします。

立教大学庭球部にとっては本当にきびしい時をむかえておりますが、必ずやその栄光をとりもどし、本院庭球部の伝統を守っていききたいと思っております。OB諸兄におきましても、何卒宜しく御協力をいただきま

井田 悦夫 (昭34年卒)  
 会計副幹事  
 高橋 宏幸 (昭57年卒)  
 顧問  
 佐伯松三郎 (大10年卒)  
 小宮山知弥 (昭6年卒)  
 田中 能穂 (昭15年卒)  
 理事  
 佐久間文男 (昭10年卒)  
 胡 春木 (昭11年卒)  
 岸本 駿二 (昭27年卒)  
 森崎 貞男 (昭30年卒)  
 三町 正治 (昭30年卒)  
 小宮山和知 (昭32年卒)  
 川上 岳 (昭33年卒)  
 山中 博司 (昭36年卒)

**OB会新役員決定**

去る昭和58年6月16日(内銀座)交詢社にて行なわれた、昭和58年度OB総会において、OB会の役員が改選され決定した。三部降格という、庭球部史上最悪の事態において着任しただけに前途多難ではあるが、必ずや一部昇格し、立教庭球部の栄光をとりもどすべく、新役員を中心にして再スタートを誓った。

新役員は左記の通り。  
 OB会長 田中 富弥 (昭23年卒)  
 理事長 内河 功 (昭30年卒)  
 会計幹事

**屈辱 三部降格！**  
 昭和58年度 リーグ戦

全力で再起を期す

他選手は無資格者で本学優位とみられていた。試合開始後、ダブルスナンバー2の藤井・山田組が接戦の末、ポイントをつけ、ナンバー3の藤原・大岡組がやはり接戦の末ポイントをと落としてしまい、この二組は必勝と考えていた本学は残るナンバー1笠原・沢井組に必勝を期したが、今一歩及ばず2つめのポイントをとれず落とした。しかしその後、シングルスナンバー5・6の藤原・大岡が確実にポイントをとあげ、この時点で逆点に成功したものの、続く2ポイントをとれず再び日本大リードとなった。残り2ポイントを残しなくてはならなくなった本学は、ナンバー2の沢井がフルセットの末勝ち、勝敗はいよいよナンバー1の藤井にかかるといふ大接戦となった。本大会で既にジャパン選手2人を敗っているだけに今回も絶対対という大堀内に要所を所をおさえられ今一歩及ばず、3-6、4-6で敗れ、結局四対五の1ポイント差で三部降格が決定してしま

このことにより来年度リーグ戦における一部復帰の夢を絶たれてしまったばかりでなく立教大庭球部史上に三部降格という汚点を残してしまうことになった。来年度リーグ戦においては必ずや二部復帰を成し、一部復帰への確実なる地盤を形づくり立教テニスの伝統と名誉を守りぬかなければならない。  
 (スコア他五面に関係記事)

他選手は無資格者で本学優位とみられていた。試合開始後、ダブルスナンバー2の藤井・山田組が接戦の末、ポイントをつけ、ナンバー3の藤原・大岡組がやはり接戦の末ポイントをと落としてしまい、この二組は必勝と考えていた本学は残るナンバー1笠原・沢井組に必勝を期したが、今一歩及ばず2つめのポイントをとれず落とした。しかしその後、シングルスナンバー5・6の藤原・大岡が確実にポイントをとあげ、この時点で逆点に成功したものの、続く2ポイントをとれず再び日本大リードとなった。残り2ポイントを残しなくてはならなくなった本学は、ナンバー2の沢井がフルセットの末勝ち、勝敗はいよいよナンバー1の藤井にかかるといふ大接戦となった。本大会で既にジャパン選手2人を敗っているだけに今回も絶対対という大堀内に要所を所をおさえられ今一歩及ばず、3-6、4-6で敗れ、結局四対五の1ポイント差で三部降格が決定してしま

昭和59年 年間スケジュール											
1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
				テニス選手権 春季関東学生	エイトテニス選手権 インターカレッジ	OB総会	テニス選手権 夏季関東学生	ナメント大会 毎日テニスト	新進テニス選手権 OB東西対抗戦	明立定期戦	納会
				リーグ戦					同立定期戦		

### 第三回OB東西対抗戦

第三回をむかえたOB東西対抗戦は、十月二日名古屋MIDテニスクラブで行われた。ナイスプレーの続出する熱戦の末、十一対十一で、昨年同様、東西とも勝ちをゆずらず引き分けとなった。

### OB東西対抗戦に参加して

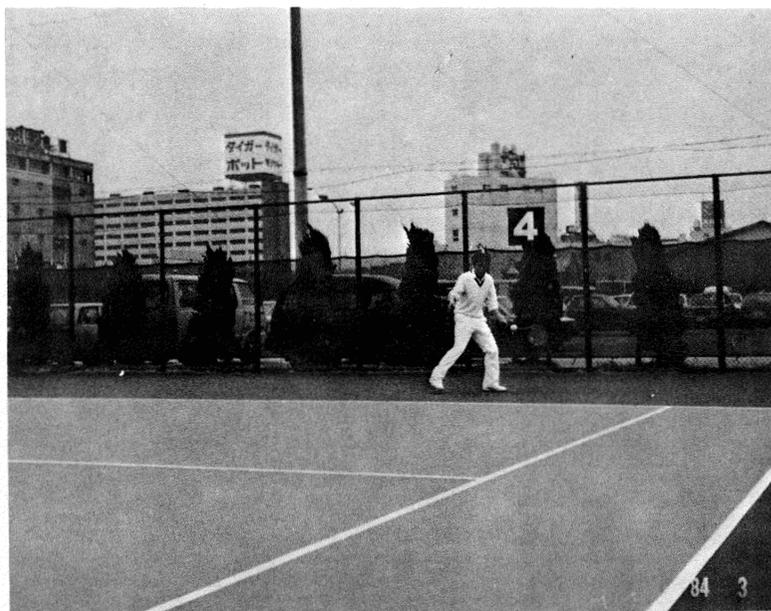
上野城太郎  
(昭和45年卒)

第三回OB東西対抗戦は、昭和58年10月2日(日)名古屋MIDテニスクラブで行われた。これまでOB会活動は東京を中心として行われてきたが、会場を名古屋という東西の中間点にしたことにより、関西方面のOBも参加しやすくなり、今回も東西から約80名のOBが会した。毎年、熱のこもった好ゲームがされており今回も味のあるプレーが続出した。熱戦の末、結果は11対11でまたも各軍仲良く引き分けに終わった。来年からは、さらにOBによる立教・同志社の対抗戦も計画されておりさらに内容の充実を計っている。



東西対抗戦に参加させて載せてから四年の歳月が流れている訳であります。毎回名古屋MIDテニスクラブに於て小西先輩の細かい気配りの勧めで常に明るく、まとまりの強い集いである事に感銘を受けている訳であります。

毎回平均40名近くのOB諸兄が集う訳であります。仕事の関係やら私的にお忙しい方々が欠席されており、何とか一人でも多くの方が出席される事を参



加者全員が望んでおられる事と存じますので、是非共今年から御列席賜る様お願いいたします。

去年の東西対抗戦懇親会の席に於て、田中能穂先輩より御発案されました、立教・同志社のOB戦をやったかどうかという名案につきましては、御出席の会長、理事長、伊藤部長、小西先輩の後押しもあり、出席者の方々の御賛同を賜りまして、今年第一回の対抗戦をもつ運びと相成った訳であります。

場所の問題につきましては、私共の会社で運営しております、京都サザンテニスクラブにて開催する予定になっております。OB同志の同志社戦は、新しい試みであると共に、今後受け継がれていく企画であり且つ又、立教・同志社の絆を強くするものと存じますので奮って御参加賜り度いと思っております。

上記のテニスクラブには、昭和55年卒の大塚直人君(マネージャー)と支配人として同志社41年卒の波島正幸さんがおり、立教・同志社コンビで運営しておりますので、開催の地として相応しいのではないかと存じております。

尚、開催日時など詳細につき

ましては、後日OB諸兄の元へ手紙にて郵送させて頂く事になると存じます。

この様に東西対抗戦、OB同志社対抗戦は、年の隔たり無く若さ一杯コートの中でボールを追う姿は素晴らしいものを感じられます。その中でも東西対抗当日、〇〇先輩が十時から十六時ごろの間、10セット近くおやりになる姿を見ていて、一体あの御歳でパワフルな体力がどこに温存されているのか不思議になるやら、自分あの歳になってもあの様に動けるか不安になったり、あのままやっていたら泡でも吹いて倒れ、救急車でも呼ぶ事になったらえらい事だ、と、プレーを見ながら心配もしたり、更に、現役諸君もあの様に頑張ってもらいたいと願ったり、OB戦というのは色々な事柄が頭の中を交錯するものだとつくづく思うのであります。

最後に、OB諸兄の御奮闘! 並びに御健勝を心より祈り、更に現役諸君の健闘を願い再会を祈ってペンを置きます。

### 立教学院合同練習会

恒例となった立教学院合同練習会は十二月十八日(日)新学院コートなど九面を使用して行われた。今年で七回目を迎えたこの練習会は立教小・中・高・大の各庭球部の親睦を深め立教全体のテニス技術向上を目的として開かれていた。今年の合同練習会は諸事情により半日に短縮され各学校から合計百名の庭球部員と各学校庭球部長のほか大学の倉光(ヘッドコーチ、驚田助監督、浅見コーチらが参加し短時間ではあったが中味のこい練習を行うことができた。

この練習会の成果であろうか今年立教中学が全国制覇を成しとげた。大学もこの偉業に続き立教大を一日も早くとるよう努力したい。

昨近、学生の体育会はなれが騒がれているが、この練習会によって立教小・中・高・大・OBの縦のつながりをより固いものにして大学庭球部の強化をはかりたいものである。

### 立教中学庭球部 全国制覇

8月16日から18日まで神奈川県読売ランドテニスコートで行われた第十回全国中学選抜選手権大会において念願の初優勝を果たした。

同大会において昨年も決勝戦まで進出したが、大阪の甲南中

学に敗れ惜しくも準優勝であった。今年の決勝戦も甲南中学と対戦することになり、はからずしも昨年と同じカードとなった。試合は大接戦の末三対二で立教中学の優勝が決定した。勝因について、部長の西村博文先生は「危ない試合もいくつかあったが、選手がよく耐え、自分のテニスを守り通したのが勝因につながった。今回の優勝は、選手の実力だけではなく、立教学院全体、又OBの方々の応援の賜物であると信じております」と語っておられた。

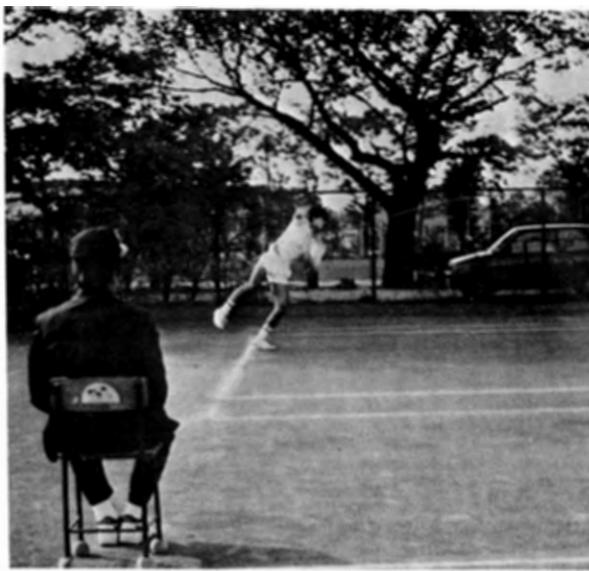
### 明立定期戦結果

十一月十三日  
於明大コート  
立大2 DO13 7明大  
S214

昭和五十八年度明立定期戦は十一月十三日明大コートに於いて行われた。ここ数年来明治大には負け続けており今年こそ一矢を報いるべく立教富士見グラウンドでの合宿の後明立戦に臨んだ本学であったが、二年連続大学王座に輝いている明治大の壁は厚くまたしても惨敗を喫してしました。

本年度の明立定期戦では必ずや勝利を納め一部復帰への足がかりとしたい。

尚、同立定期戦は雨天のため中止となりました。



明立定期戦

フォークリフト  
(ガソリン、ディーゼル、  
バッテリー)



ショベルローダー  
トローイングトラクター

東京トヨタフォークリフト株式会社

本社 東京都品川区東品川3丁目7番6号  
電話 03(472)5211(代表)

社会の秩序を守り  
より高い文化創造の担い手として



第一法規出版株式会社

〒107 東京都港区南青山2丁目11番17号  
電話 (03) 404-2251(大代表)

# 河西太一郎元庭球部長 米寿を祝う会

河西太一郎元庭球部長（立大名誉教授）の米寿を祝う会が、九月二十日新橋第一ホテルにて行われた。一〇〇名以上のOBを集め、河西先生の米寿を祝い、旧交をあたためあう時を過ごした。

河西太一郎元庭球部長（現名誉部長）の米寿を祝う会が、昭和58年9月20日（火）、東京新橋の第一ホテルで盛大に行われた。

河西先生は明治28年3月18日生まれで、満88歳を迎えられた。今もなお大変御元気で関東のみならず関西にまで足を延ばして教鞭をふるわれているそうです。また現在も御夫妻そろってゴルフをなさっているというほどの若々しさぶりです。

河西先生は昭和四十一年に岩井前部長にその職をお譲りになるまで昭和の初めから約四十年の長きに渡り部長として本学庭球部の基礎を築き、庭球部の歴史をつくりあげてきました。体育会の部長としてこれだけ長く在職することは大変稀に見ることであり、やはり記録的なこと

でありましょう。

当日は御世話になった河西先生御夫妻の御祝にと倉光安峯御夫妻や台湾より遠路はるばる御参加下さった胡春木先輩（昭11年卒）をはじめ一〇〇名を越すOB諸兄の御出席をいただきました。これだけの数のOBが集まるのは庭球部初まって以来のことでもあり、河西先生の御人徳と立大名誉教授OB会の結束の強さを表すものだと思います。

OB諸兄におきましても久し振りの顔合せとなり昔話等に花が咲いた様子でまたたく間に時が過ぎていきました。会の終わりにあたり、河西先生から長寿の秘訣ともいべき御話しを頂き、OB会より米寿の記念としてのみならず、永年に渡る部長としての偉業を称えて、ゴルフ好きの河西先生へ、ヒッコリーのバ



胡春木先輩と河西先生御夫妻

ターを贈りました。今後とも、先生の末永い御健康を御祈りするとともに、立大名誉教授の大恩師、河西先生がずっと願ってこられた「一部優

勝」を、その恩返しとして贈れる日が一日も早く来るように現役・OB共に総力を結集して努力していきたいと思えます。



OB諸兄と記念写真



OB会よりバナーを贈呈

## 個人成績

◇春季関東学生  
テニストーナメント◇  
※予戦決勝

藤原 6-0 広中 関東学生  
(3年) 6-0 (大東大) 資格獲得  
笠原 2-6 伊井 関東学生  
(3年) 6-2 (筑波) 資格獲得  
沢井 6-1 小松 関東学生  
(3年) 6-1 (法政) 資格獲得  
大岡 6-4 日下 関東学生  
(2年) 6-3 (法政) 資格獲得

◇全日本学生  
テニストーナメント◇  
三回戦

藤井 7-6 前田  
(4年) 3-6 (甲南)

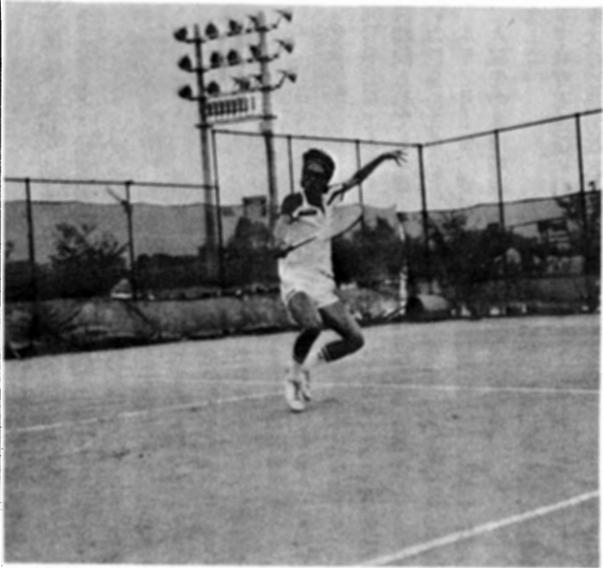
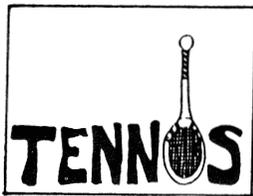
◇夏季関東学生  
テニストーナメント◇  
※予戦決勝

川本 6-2 伊村 関東学生  
(3年) 6-1 (農工大) 資格獲得  
沢井 7-6 伊藤 関東学生  
(3年) 6-2 藤本 資格獲得  
大岡 6-2 (日体大)

渡井 4-6 山崎  
(3年) 6-3 関東学生  
柴原 7-6 板野 資格獲得  
(1年) (早大)

※本選  
二回戦  
藤原 6-2 杉浦 インカレ  
(3年) 7-5 (法政) 資格獲得

◇新進テニストーナメント◇  
※本選  
二回戦  
大岡 6-0 湊 インカレ  
(2年) 6-0 (中大) 資格獲得



インカレ資格を得た主将藤原

## 何処へ行くの？ ハタスポーツプラザだよ

●ボウリング100レーン 新入生歓迎バック只今好評受付中！

●テニス インドア6面コート 第21期スクール生徒募集中！

6/4(月)～8/12(日)受付5/14より

- 卓球
- オートテニス
- スカッシュ
- サウナ
- オートアーチェリー
- レストラン
- ビリヤード
- ゲームセンター
- プール
- ショッピング



**hata ハタスポーツプラザ**  
(大駐車場完備)

板橋区南町22 (池袋西口 山手通り際) TEL.(955)2151

## 特許小宮山式 スプリンクラー装置

- 特許小宮山式：ドレンチャージャー装置
- 特許CEC式：室内自動消火栓
- ：屋外自動不凍消火栓
- ：CO<sub>2</sub>ハロン消火装置
- ：泡消火装置

防火設備・設計・製作・施工

**CEC 建設工業社**

東京・渋谷区渋谷3丁目27番13号 Ⅲ(409)9511(代)

# OB紹介

立大庭球部

藤沢陽蔵 先輩

(昭和6年卒)

立教大学庭球部の大先輩であり、現在もなお、元気にプレーを続けておられる藤沢陽蔵先輩(昭和6年卒)に、学生時代のこと、立大庭球部のことなどを語っていただきました。

まず学生時代のことを、御聞かせ下さい。

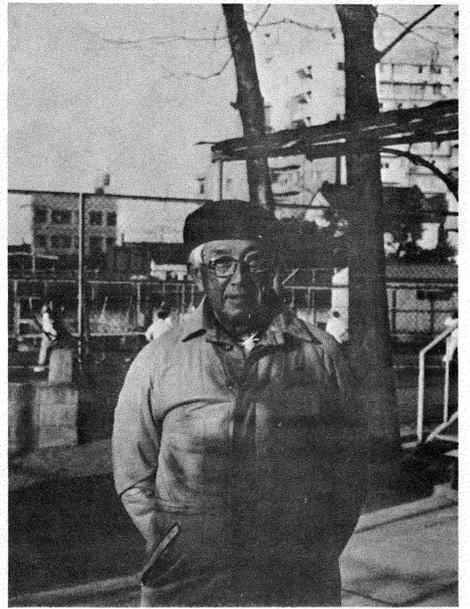
何年だったかな、昭和のはじめに、庭球部として満州に遠征してね、満鉄の佐藤先輩という人が呼んでくれて、7、8人で前田先生という方がついてきてくれて、大連・長春・ハルビンと転戦して全部勝ってきたよ。相手は地元の方ですか。

地元の人や日本から行っている人、外国の外交官など、むこうのクラブでやっている人とやっていたわけだ。大連では、満鉄のチームと一般のチームの2試合と、あとは1試合ずつやってきたんだ。私や北原君(昭6卒)や清水君(昭5卒)たちと一緒に行ききました。

学校に入って最初に、東北大学の主催で、全国の予科の大会で、優勝してきたりもしたんだ。当時は、立教の体育会で、バスケット部だけは強かったけど、陸上やテニスは、一番弱かったね。それからテニスが段々強くなって、私の在学中は、2部の



元気にプレーされる藤沢先輩



トップくらいだったかな。その時は、早・慶・一橋・東大が強くて、あとは明治と立教が、いい勝負だったけど、その2校が上にくいてこみかいたんだけど、なかなかいいこめないんだ。

立教テニス部について一言。一番感じるのは階級制で、昔の軍隊のように見えるんだよ。礼儀は礼儀として必要だけどね、そういうのは、あまりよくないと思うな。コートの手入れにしても、上級生と下級生と一緒にやった方が、早く仕上がるだろう。僕達の頃は、そういう風にやってたよ。

それでは、今立教の直さねばならない点は、うーん、多少、甘えん坊みたいな点があるな。僕が監督をやっている頃、会津若松のきたないコートへ夏季練習に行ったんだ。会津若松は暑い所なんだけど、今みたいに暑い時に涼しい所へ行ったり寒い時に暖かい所に行くのではなくて、わざと暑い所へ行っていたんだ。

きびしくするところはきびしく、ゆるめるところはゆるめる。これが、キャプテン、マネージャーの難しいところじゃないかな。

それでは、今年、三部に落ちた現役に一言御願います。

きつことは、僕が言うまでもなく、めいめいがよく知っていることなんだけど、ただ、人と同じことをやっても強くはならないよ、ということだ。人が十努力したら、自分は十一努力しなくちゃいけない。それと人と違った自分自身の工夫をしなくてはいけないと思うよ。そのためにも、人より多くの努力が必要なんだ。

次に、今の学生のテニスについて御願います。

個性がないね。画一的になっている。昔は遠くの方でやっていたも、一発打てば、あいつだとわかったけど、今の人は、よくわからなくなってきた。それが少し淋しい気がするね。

ところで、藤沢さん自身は、現在のどのくらいテニスをなさっているのですか。

週に、2日やったり3日やったりで、一日に、2セットか3セットくらいかな。練習というよりは体力維持だからね。ラケットを持って日なたに出てればそれでいいんだ。

最後に、テニスの魅力とは何だと思われませんか。

テニスがやめられない魅力は瞬間的な判断で行動する。そのボールがなんともいえないんだ。自分が何をするべきかを考え、行

動しなくてはいけない、それが魅力なんだ。テニスはやめられないよ。

どうもありがとうございます。これからは元気にテニスを御続け下さい。

## 「卒業後約一年を経て」

庄野俊夫 先輩

(昭和58年卒)

私は、昨春大学を卒業して、社会人としての第一歩を踏み出しました。それから約一年が過ぎようとしております。今は、テニスウェアをスーツに、ラケットをペンと鞆に変えて、日常の業務にいそしんでおります。仕事の上でまだまだ覚えなくてはならないことも多く、学生時代以上に勉強しなくてはと思っています。毎日です。

さて、テニスの方はと申しますと、私は、会社のテニス部に入部し、平日の大会には、出場できませんが、東京実業団リーグ・生保大会など、土日の大会に出場し、実業団リーグの上位進出を目標にテニスを続けております。ただ、テニスをやるのは、週一回程度で、学生時代の様に、毎日練習してコンディションを整えるということが難しく、また、多少もの足りない感じはいけません。今思えば、苦しい練習もありましたが、リーグ戦やインカレを目標として練習していた頃が、なつかしく思えます。

そろそろ暖かくなり、新しいシーズンが始まりますが、新4年生にとっては最後のシーズンです。また、2・3年生にとっても、どんな伸びる時期でもありますので、一日々々を大切に使用して、良い結果が生まれる様に期待しております。また、自分としても、今後も暇を作らず、テニスを続けてゆきたいと思っています。

## 桂重臣先輩逝去



元OB会長でありその後もOB会顧問として長年御世話いただいた桂重臣先輩(昭和10年卒)が、本年二月十日、胃ガンのため、入院先の本田病院で逝去されました。

本学庭球部並びにOB会の為に多大なご尽力なされた桂先輩に心からご冥福をお祈りいたします。

桂先輩の思い出を佐久間文男先輩に語っていただきました。

## 桂君の思い出

佐久間文男 先輩

(昭和10年卒)

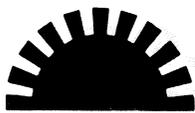
あの元気な桂君が二月の初旬に逝去されました。何とも残念なことです。

彼と私とは昭和四年に立教大学に入学したのですが、初めはお互いに分りませんでした。私が庭球部入り少ししてから彼が入部して参りました。私はそれまでテニスをやったことがないのでボールがうまく打てずにもたついておりましたが彼は中学でやっていたのか仲々うまうま一ひがんだものです。

練習の方はあまり熱心な方ではありませんでしたが、確実によくねばるテニスだったので試合には強かったものです。

予科三年(現在の高校三年でしようか)に彼と私とがレギュラーになり、共に対同志社戦に出場しました。本科一年に共にオールジャパンに選ばれ彼はシングルに私はダブルとダブルに出場し、一回戦で敗れたと記憶しております。それから卒業するまでオールジャパンに出ておりました。

彼の学生時代のテニス歴は大體こんなものです。同じ経済学部籍をおきながら余り私的に



# 上野運輸グループ主要会社

創業115年

## 株式会社 日東コンクリート工業所

代表取締役社長 三町 正治 (昭和30年卒)

東京営業所 東京都豊島区西池袋3-30-6 磯野ビル 電話 03(971)1161(代表)

株式会社上野運輸商会

東邦海運株式会社

上野ケミカル運輸株式会社

上野輸送株式会社

上野石油倉庫輸送株式会社

旭日通産株式会社

旭菱石油株式会社

三光石油株式会社

株式会社ワイ・エス・ケー

上野興産株式会社

伊勢湾防災株式会社

上野マリン・サービス株式会社

中部マリン・サービス株式会社

西部マリン・サービス株式会社

オクスリス・ SHIPPING Inc

ウエノ・ストルト・タンカーズ Inc

株式会社ラック・コーポレーション

上野ビルメンテナンス株式会社

上野ホームサービス株式会社

京都サザンテニスクラブ

# 昭和五十八年度 関東大学テニスリーグ結果

## 二部第五位 三部降格

昭和五十八年度関東大学テニスリーグ男子第二部において、本学は第五位になり、三部との入れ替え戦では日体大に敗れ、三部降格という、立教大学庭球部史上最悪の成績を残してしま

### 第二戦

三月二十五日

於 東海大コート

立大三(D〇一三) 六東海大(S三三三)

初戦を落としたものの、残る試合で必ず全勝し、一部との入れ替え戦にかかるべく、全力で第二戦に臨んだ。対戦相手の東海大は昨年二部に昇格したばかりのチームであったがジャパン資格選手2名を擁し、かなりの実力をもつチームと目され、本大会二部リーグの「台風の目」的存在であると思われていた。

### 第一戦

三月二十二日

於 専大コート

立大四(D二一四) 五専修大(S二一四)

本年度は第一戦から専修大戦ということで最初から本大会の山ともいえる対戦となった。本学は試合開始後のダブルスにおいて、2勝をあげ、優勢な立場にたつたかに見えた。しかし、続くダブルスナンバリー藤井・渡井組が、ファイナルセットの末落としたところから少しずつ流れが変わっていった。シングルスで、ナンバリー6・5が連敗し、藤井・渡井がそれぞれポイントあげたが、あと一つがとれず、初戦から手痛一敗を喫ってしまった。この一敗により部員

### 第五戦

四月四日

於 東農大コート

立大七(D二一四) 二東農大(S五一一)

初戦からの四連敗により、三部との入れ替え戦が決定した本学は、最終戦は快勝し少しでも自信をとりもどして入れ替え戦に臨むべく、全力で東農大と戦った。七一二で勝利をあげ、その調子で入れ替え戦ののりきり、来年度一部昇格の夢をつなぐと、入れ替え戦までの毎日、必死に練習を繰り返して、試合に臨んだ。

### 第四戦

四月二日

於 早大コート

立大三(D二一四) 六早大(S二一四)

三部との入れ替え戦を絶対阻止しなくてはならない本学は、正に背水の陣で第四戦、早大と対戦した。早大は、前年二部に降格したチームであるが、ジャパン資格選手2名をもち、メンバー全員を資格者で固めた二部リーグ中最有力のチームといわれていた。苦戦が予想されたが試合開始後のダブルスナンバリー藤井・大岡組が大接戦の末ポイントあげた。しかし、残る2ポイントと落としシングルスにすべてをかけたが、藤井・藤原の2ポイントしかあげられず、四連敗と同時に、この時点で三部との入れ替え戦が決定してしま

### 入替戦

四月二十一日

於 立大コート

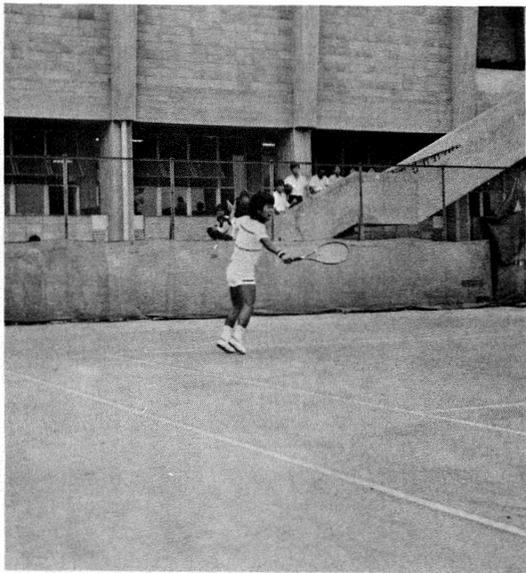
立大四(D二一四) 五日体大(S三三三)

(入れ替え戦の詳細は一面) 本年度リーグ戦をふり返ってみると、やはり初戦での手痛い一敗が大きかった。またダブルスでリードをとれなかったこともあるだろう。昨年同様、本学は精神的に弱く、どうしてもリードしていかないと動揺はかきせない状態になるようだ。今後は、ダブルスの強化など技術的な面だけでなく、精神面での強化も必要であると思われる。来年度は、戦力に大幅な変化はなく今年のメンバーがほとんど残っているため、必ずや三部優勝し、即二部復帰をし、さらにはずみをつけて、一部復帰に結びつけたいと思う。

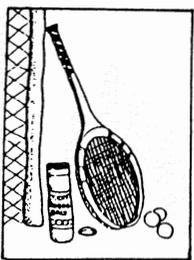
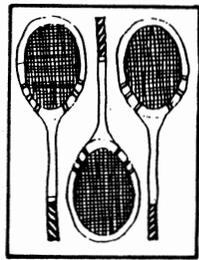
### リーグ戦を終えて

藤井孝信

今年度のリーグ戦を終え、OBの方々の多大な御協力にもかかわらず、三部降格という、テニス部始まって以来の最悪の結果に終わってしまったことを、誠に申し訳なく思っております。私自身、大学に入学して以来、毎年毎年、一部復帰を夢みて戦ってきたつもりですが、学生生活の最後の最後で、勝たなければならぬ試合に負けてしまったことは、誠に情けなく思っております。まして、最後の最後まで、あたたかい御声援をくださったOBの方々には、感謝の言葉しかありません。さて、第一戦から振り返ってみますと、まず、第一戦の専修大戦は、このリーグ戦の最大のヤマ場であったと思います。この一戦に勝てば、上の入れ替えへの可能性、負ければ下の入れ替えといってもいい程、大きなウエイトを占めていました。そのことと、第一戦という緊張感がかくしきれず、悪い意味での緊張感が、そのまま出たような結果で、みんな力を出し切れずに、四対五で敗れてしま



対東海大戦



高級カラー・オフセット印刷をはじめ印刷のことなら何でも

## 和宏印刷株式会社

●115 東京都北区浮間5丁目17番20号  
TEL 03 (969) 9 4 8 1 (代表)

浅見 豊 (昭49年卒)

昭和48年卒主務 内原 康雄  
自宅TEL (03) 914-9143

メガネ・コンタクト・カメラ

# 王子メガネ

本店 国電王子駅正面  
北区王子1-9-1 Ⅱ(03)913-1549  
支店 秋葉原デパート3F メガネ売場  
千代田区外神田1-17-15 Ⅱ(03)253-6276

ファミリアなテニスクラブ

## 名古屋MIDテニスクラブ

〒450 名古屋市中村区名駅南2丁目7番71号  
TEL (052) 582-8623

支配人 小西 一三 (昭37卒)

現役紹介

リーグ戦に向けて

主将 藤原誠之

昨年度リーグ戦においては三... 部降格という最悪なる結果を残... してしまい、OBの皆様の期待... にかたえられなかったばかりで... なく、輝かしい立教大学テニス部... の歴史に消すことのできない汚... 点を残してしまつたことに対し、... 現役部員一同を代表してお詫び... 申し上げます。

今年はずいぶん二部に復帰し、そ... れだけでなくさらに一部をも狙... える実力をつけるため部員全員... 一丸となり練習を重ねています... 今年の戦力をみてますと大砲... というべき群を抜くスタンプレ... ーヤーがいよいよかわりにメンバ... ー全員の実力が迫中しております... ンバー1から6まですべてポイ... ントを上げるに足る実力をもっ... ていると自負しております。ま... た今まで、どちらかというとし... 合数が少なかつただけに今年は... 十以上の対抗戦を行い、リーグ... 戦という独特の雰囲気になつて... も慣れることと共に選手各自の... 実力のチェックをしてきました... として少しづつでも実力をたく... わえてきたようでもあり、今年... はインカレ資格者二人、関東学... 生資格者三人、また弱点でもあ... ったダブルスでも関東学生資格... 二組をだし、久しぶりに資格者... がそろいました。



Table with columns: 学年, 役職, 氏名, 〒, 現住所, TEL. Lists team members and their contact information.

昭和五十九年度

リーグ戦日程

- 第一戦 四月一日(日) 対千葉大 於千葉大コート
第二戦 四月四日(水) 対一橋大 於立大コート
第三戦 四月七日(土) 対成蹊大 於成蹊大コート
第四戦 四月十日(火) 対学習院大 於立大コート
第五戦 四月十四日(土) 対東農大 於東農大コート

一年生の抱負

芥川清悟

物事というものは、やりたい... 時に出来ず、やれる時にはやら... ないものだと思う。少くとも私... はいつもそうである。テニスも... 例外ではない。硬式テニス部に入... 部して、十ヶ月になろうとして... いるが、最もテニスが出来た真... 夏には、やる気をなくしていた... 時期があつたし、練習を一番や... りたかつた秋は、試合のジャッ... ジ、対抗戦が邪魔をした。練習... は出来る時におくもの。練習... させていきたい。一つでも多く勝... つ為に。

永友勝士

雨ニモ負ケズ 風ニモ負ケズ... ソシテ志木ノ暑サニモ負ケナイ... 丈夫ナ体ヲモチ 一日ガンバレ... 玄サン四合ト第二学食ノカツ丼... ヲ食ベ アラユル球ヲ見 追イ... ツ ソシテ打チ 東ニ病氣ノ者... アロウガナカロウガワタシノ知... ッタコッチャナイ。西ニシネマ... 口サアレバ本能的ニ行ッテシマ... イ ミンナカラヒラツカノ土着... 民ト呼バレ ソウイウ者ニワタ... シハナリタイ。

柴原公博

僕は、体育会でテニスをやる... ことに対して多少の不安があつ... たが、本気でテニスをしたかつ... たので入部し、今ではその選択... が誤つていなかったと確信して... いる。今年、リーグ戦にも出場し、... 昨年の屈辱を自分の手ではらし... たい。そして、シングルの資... 格も早く取りたいと思う。パワ... フルなテニスをめざし、来年に... はチームリーダーとなるよう頑... 張りします。

辻野広行

高校卒業間近になつて大学生... 活の過ごし方を考えた時、どう... せなら体育会の部に入ろうと思... い、同輩の柴原君の誘いもあり、... 中学、高校と中途半端で終わら... せていたテニスに真剣に取りく... むようと、庭球部に入部すること... になった。それまでなまってい

た体にとって、練習は相当にき... ついものであつたが、練習の厳... しさの反面、部員としての生活... は楽しくもあり、充実している... まだまだ精神的にも技術的にも... 力量不足ではあるが、団体戦の... 選手として活躍できるよう努力... したいと思う。

牛込耕二

大学のテニス部の練習は、非... 常に厳しいけれども、入部当時... に比べると、着実にうまくなつ... ている自分に気づき、満足して... いる。しかしながら、情ない試... 合をしたり、つまらないミス... をよくするので、もっと練習に励... み、どんなことをしても、関... 東学生、インカレの資格をとり、... 立教大学のテニス部の一部昇格... の原動力になるよう、努力を怠... らず、集中して、テニスに打ち... こむつもりだ。精神一到何事か... 成らざらんや。

昭和五十八年度

卒業生就職先

- 藤井 孝信 電々公社
阿部 弘行 東京海上火災
小沢 みさ 横川ヒューレット
パッカード

卒業生より現役に

贈る言葉

無我夢中で練習してきた四年... 間、最後は三部落ちという結果... になつてしまつたが、僕にとつ... ては、出せるだけの力を出して... きた充実したものであつたと思... う。来年は是非二部に復活させ... 立教大学の名を、テニス界にも... 一人一人、立大生としての自覚... をもって努力してほしい。

阿部弘行 経済学部

人数の少ない僕たちの代が、... これまでやってこれたのは、少... ならず今の現役達のおかげだ... ったと思う。リーグ戦二部絶対... 復帰という責任を押しつけたま... ま卒業してしまうのが心苦しい... が、今の現役諸君ならきっと責... 任を果たしてくれると期待して... いる。これからは君達のOBと... してささやかながら力になりた... いと思つている。

小沢みさ 文学部

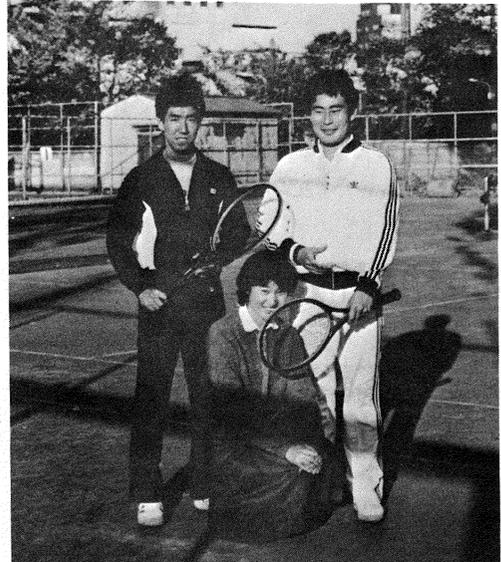
四年間女子マネージャーとし... て、部の仕事を手伝つてきまし... たが、当時きつかつた仕事も、... 今となつては、私の成長の軌跡... となつていふような気がしま... 来年度は二部復帰という責任が... 課せられていますが、どうか努... 力を惜しまず、悔いのない結果... になるよう、新OBの一人とし... て見守らせてください。

訃報

- 清水忠雄 昭和五年卒 三月十八日死去
浮田吾夫 昭和七年卒 三月五日死去
中島西三 昭和九年卒 昭和五十七年十二月八日 死去
桂 重臣 昭和十年卒 二月十日死去
清水光之 昭和十五年卒 九月二十二日死去

編集後記

第二号を発刊するにあたり、... 発行が予定より大きく遅れたこ... とをお詫び申し上げます。... 昨年度の経験を生かすきれず... 不手際だらけとなり、関係各位... には大変御迷惑をおかけしま... した。次号ではさらに内容を充... 実させOB諸君皆様に喜んでい... ただけるものを作製するつもり... ですので今後も何卒御指導並び... に御協力賜りますようお願い... 致します。



今春、社会に羽ばたく4年生